三原市小型浄化槽設置整備事業の工事写真について

① 着工前	浄化槽設備士が標識を掲げる。 設置予定地・周辺状況とともに写すこと。
② 掘削完了	スケールをあてて写すこと。
③ 栗石基礎	割栗地業後捨てコンクリートを打っているところをスケールとともに写すこと。 割栗石100mm以上　捨てコンクリート50mm以上
④ 配筋	Ｄ１０以上　200ピッチ以内（シングル）,かぶり厚50以上，スケールとともに写すこと。
⑤ コンクリート基礎	コンクリート厚（150mm以上）が分かるスケールとともに写すこと。
⑥ 浄化槽本体	型式等確認できること。
⑦ 支柱	支柱（径150　ヒューム管又はボイド４本）の設置がわかるように写すこと。
⑧ 据付	水張り水平（水準器）が確認できるように写すこと。
⑨ 埋戻（中段）	水締及び突き固めを行っているところを，埋め戻し用土砂・水準器・スケール・ホース・突き固め用器具とともにが写すこと。
⑩ 埋戻完了	
⑪ 上部スラブ配筋	Ｄ１０　２００ピッチ以内（シングル）かぶり厚50以上，スケールとともに写すこと。
⑫ 上部スラブコンクリート	スラブ厚（100mm以上）が分かるスケールとともに写すこと。
⑬ かさ上げ	バルブの上端からマンホール蓋までの距離が分かるようスケールをあてて写すこと。
⑭ ブロワー据付	
⑮ 完成写真	
⑯ 流入・流出部分の桝設置状況	埋戻前の写真。桝の設置状況，テープ等で流入・流出口からの距離がわかるように写すこと。
⑰ 放流状況	側溝等の放流先の状況が確認できるように写すこと。